

漁海況月報

令和6年12月9日
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

1 海況

○ 黒潮流路

12月3日の人工衛星画像によると、黒潮は大蛇行流路を継続し、御前崎沖北緯30度付近から石廊崎沖北緯34度へ向かって北上するA型流路となっている(図1)。

○ 渥美外海の状況

黒潮の北上部は、前週と比べて御前崎から離岸傾向にある。渥美外海の海面水温は、黒潮の北上部から波及した暖水が滞留している影響で、高温傾向が続いている。また、暖水の影響は渥美半島沿岸まで及んでおり、沿岸域では弱く東向きに流れている(図1)。

○ 予想

流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡(名瀬-西之表)の潮位差は、一時的に平年並みまで下がった後、急激に増加傾向にある。一方で、潮岬沖の冷水渦の勢力が大きいことから、今後も大蛇行流路が継続すると考えられる。(参考: 潮位データを用いた黒潮モニタリング; <https://ovd.aori.u-tokyo.ac.jp/tides/time2.html>)

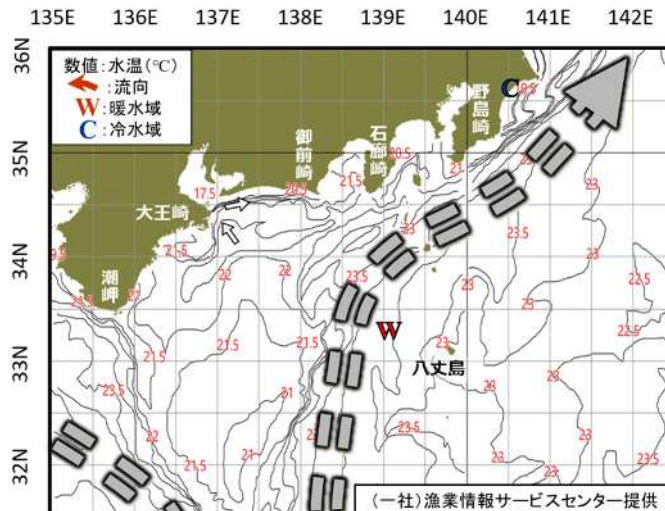


図1 海況の現況[2024年12月3日]

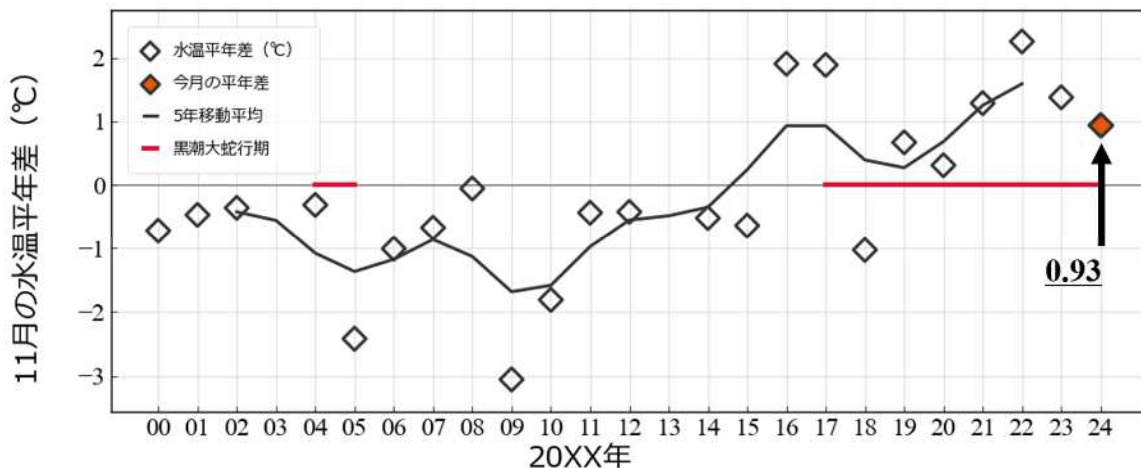


図2 沖合域の水温 (A4点、A12点、A19点の水深200mの平均)

2 イワシ類

(1) シラス

しらす連合会の11月の出漁は、3日で、1カ統あたりの1日の平均漁獲量は、6～7カゴであった(図3)。

11月のシラスの月計漁獲量<速報値>(15トン)は、前年同月(1,239トン)および平年(過去10年平均687トン)を大きく下回った(表3)。

11月の卵・稚仔魚調査結果から、卵は、伊勢湾中部の三重県寄り、三河湾では佐久島東で多く、外海は岸寄りの静岡県側で多く採集された。仔魚は、伊勢湾中部の愛知県寄り、外海では静岡県境で多く採集された(図6)。

伊勢湾の卵採集数(199個)は、平年(174個)を上回り、仔魚採集数(149尾)は、平年(82尾)を上回った。

12月5日に、臨時でノルパック調査を実施した。11月調査に比べ、卵の採集数は減り、仔魚は湾北、中部で増加した(図7)。

11月の漁場形成状況が悪かった原因として、卵稚仔調査では卵、仔魚共に平年以上確認されたが、漁獲サイズに至るまでの仔魚の生残状況が悪かったこと、外海の湾口付近に仔魚が分布しておらず、外海水の湾内への流入に合わせて、内湾へ供給される仔魚の量が少なかったことが考えられた。また、11月6日の衛星写真では、10月に比べれば弱まったものの、内湾水が志摩半島に沿って流出する現象が継続し、渥美外海での漁場形成を阻害していたと推察された(図4)。

一方、12月は、2日に伊勢湾南部の三重県側や外海の静岡県境付近で小型のシラスが漁獲され始めたこと、調査での仔魚採集状況から、生残状況がこれまでに比べて改善した可能性がある。12月3日の衛星写真でも、内湾水が渥美半島に沿って流出している状況が確認できる(図5)。

伊勢湾口近辺には熱塩フロントが形成されており、内湾の卵・稚仔が外海へ流出しにくい海況となっている。また水温の低下と共に、シラスを捕食するマアジ等の捕食魚も外海へと移出するため捕食による死亡も減少していくことが期待される。今後、内湾の仔魚の生残状況が良好となれば、内湾または外海で散発的な漁場が形成されると思われる。

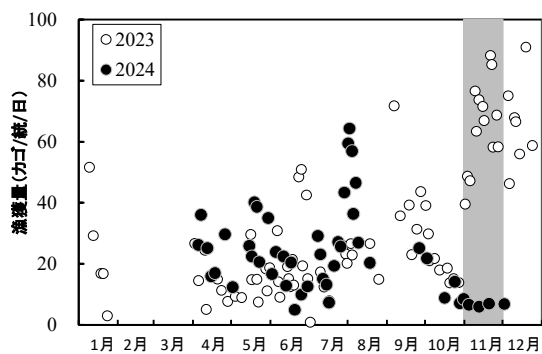


図3 シラス CPUE の推移

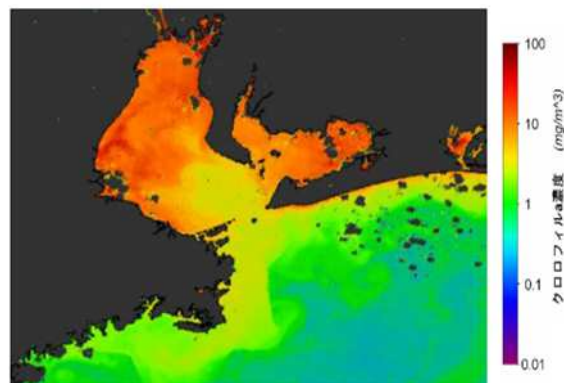


図4 しきさいによるクロロフィル a 濃度分布* (2024年11月6日)

*愛知水試ウェブページ 海況速報(令和6年11月8日号)より

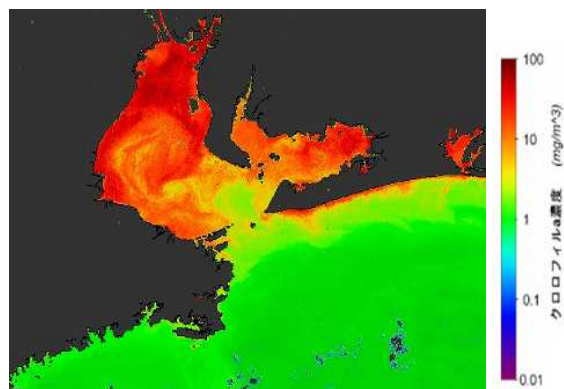


図5 しきさいによるクロロフィル a 濃度分布* (2024年12月3日)

*愛知水試ウェブページ 海況速報より

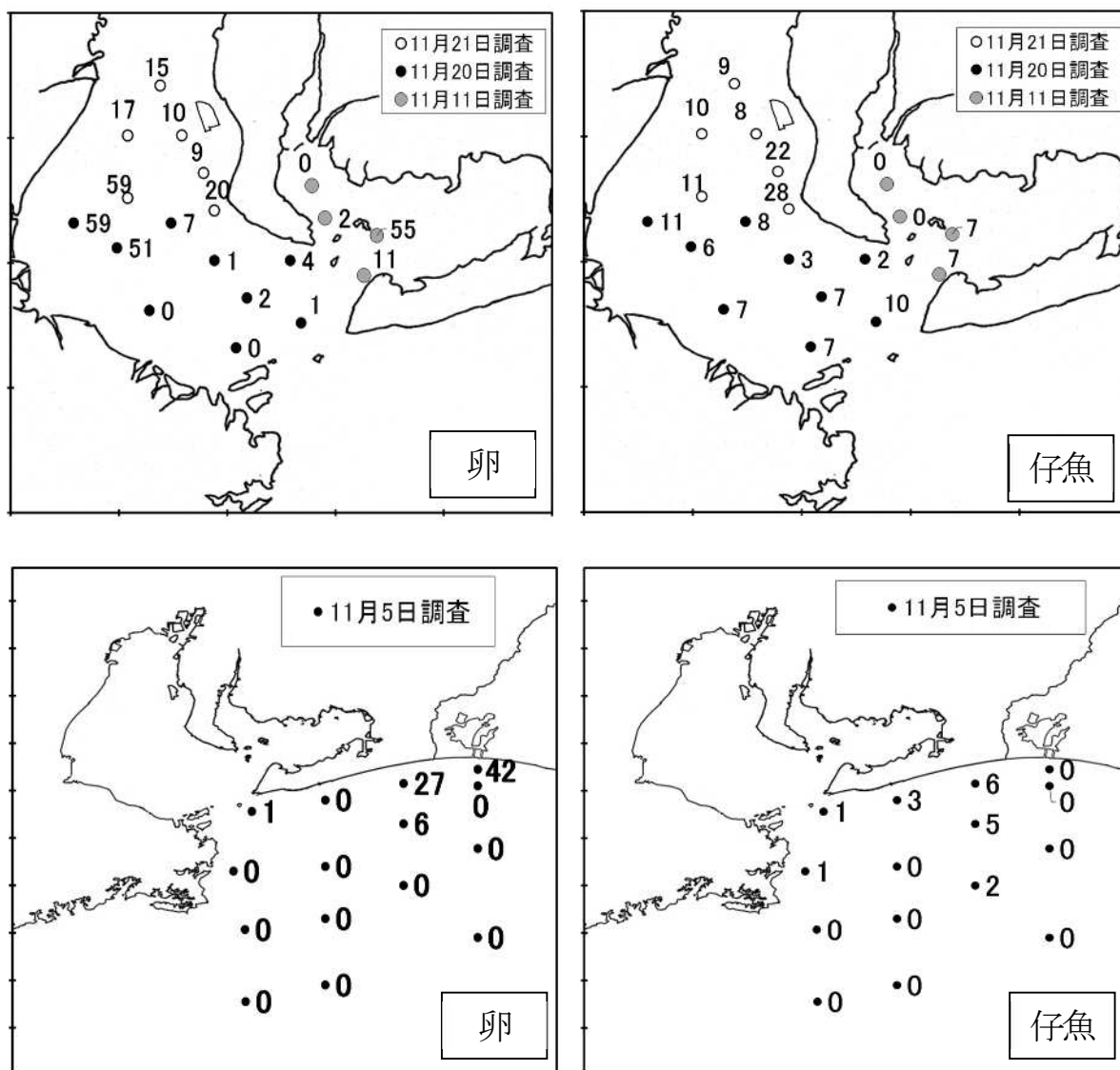


図6 改良型ノルパックネットによるカタクチイワシの卵・仔魚の総採集数
(2024年11月5日(外海) 11,20,21日(内湾))

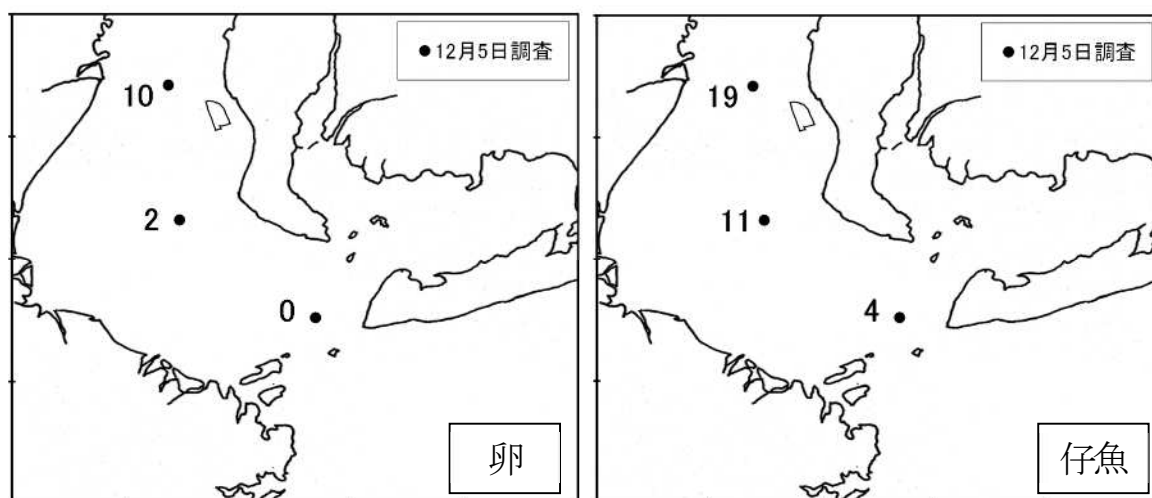


図7 改良型ノルパックネットによるカタクチイワシの卵・仔魚の総採集数
(臨時調査: 2024年12月5日)

(2) カタクチイワシ・マイワシ (未成魚・成魚)

ぱっち網は、11月は上、中旬3日ずつ出漁したが下旬の出漁はなく、出漁日数は6日であった。漁場は、伊勢湾は空港島南、三河湾は佐久島南や東、福江沖であった。魚種は、カタクチイワシ主体で、カタボシイワシが少しまとまった程度で、マイワシは混獲程度であった。また、タイワンアイノコイワシの混獲が目立った。

1日1カ統あたりの平均漁獲量は、カタクチイワシは0~6トンで、マイワシは混獲程度であった(図8、9)。

11月の月計漁獲量<速報値>は、カタクチイワシ(240トン)が昨年(895トン)及び平年(1,068トン)を下回り、マイワシ(0トン)も昨年(18トン)及び平年(800トン)を下回った(表4、5)。

漁獲物の体長から季節発生群に分け、漁獲量と平均体重から漁獲尾数を計算すると、総漁獲尾数は11月(約3,100万尾)は10月(約1億200万尾)の3分の1程に減った。7.5cm以上の漁獲尾数が大きく減る一方で、4.5~6cmの小型の群の減りは少なく抑えられている。大型群に漁獲が集中したことで、小型群が保護されたこと、大型群の湾外への移出や小型群の新たな加入があったこと等が推察された(図10)。

カタクチイワシの生殖腺熟度指数KGは、体長8cm以上の個体の平均値は、10月(3.5)、11月(4.0)、12月(2.8)であり、11月までは比較的高い水準で推移していたが、12月になり低下がみられた(図11)。

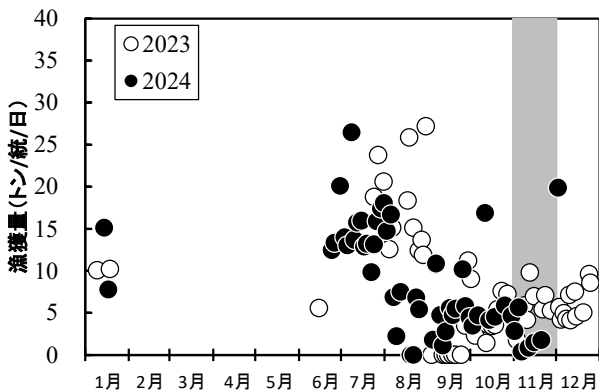


図8 カタクチイワシのCPUEの推移

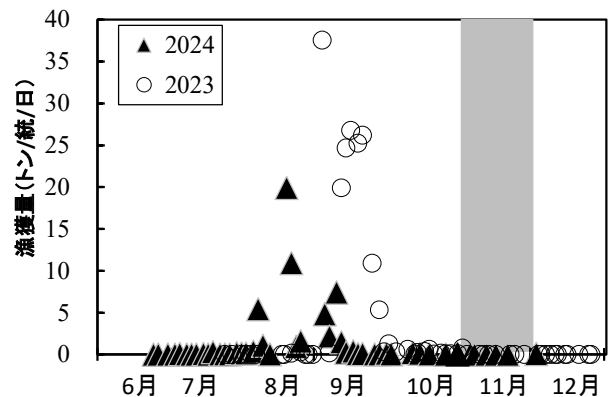
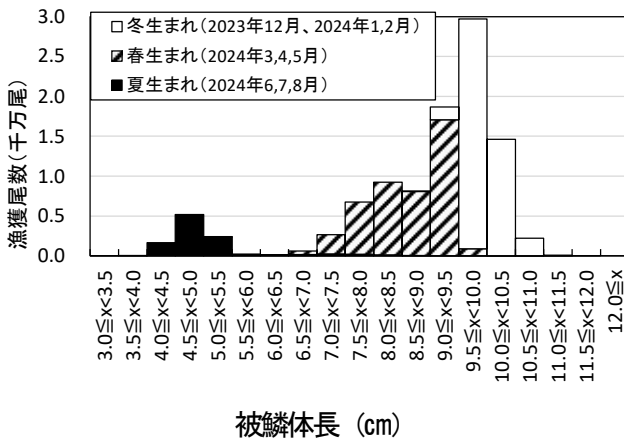


図9 マイワシのCPUEの推移

【 10月 (漁獲尾数1億200万尾) 】



【 11月 (漁獲尾数3,100万尾) 】

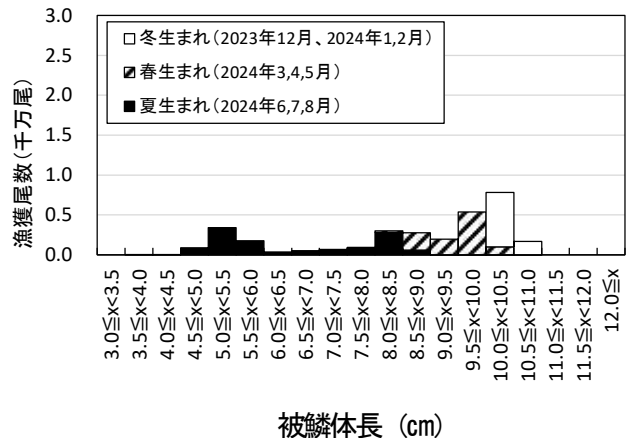


図10 カタクチイワシの漁獲物の体長組成

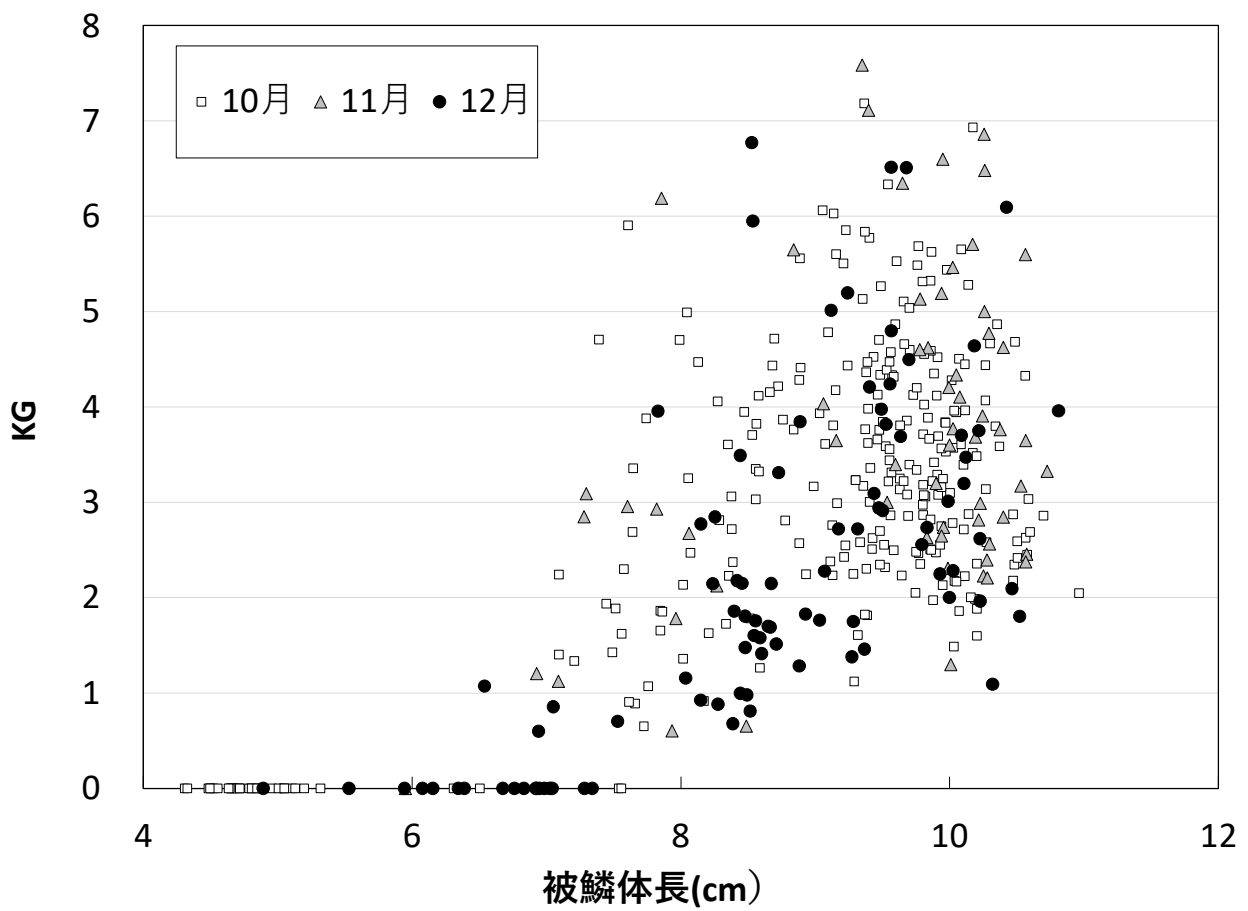


図 11 カタクチイワシの生殖腺熟度指数 KG

※2022年9月の調査定点は3定点。

表1 渥美外海のカタクチイワシ卵採集数(15点合計)

※2024年4月の調査定点は2定点。

(単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	欠測	0	2	208	14	147	178	11	4	0	0	0	564
2018	0	0	72	102	25	144	154	0	欠測	0	0	0	497
2019	0	0	62	39	57	29	97	58	54	0	0	0	396
2020	0	0	0	1	0	116	30	89	11	13	3	0	263
2021	0	0	24	46	25	186	88	25	17	0	0	0	411
2022	0	欠測	23	1	203	212	247	351	5	0	0	0	1,042
2023	0	0	0	1	3	82	130	12	89	欠測	5	0	322
2024	0	欠測	0	0	欠測	214	117	4	6	欠測	76		417
10年平均	0	0	104	153	68	107	118	68	48	25	1	1	686

表2 伊勢湾のカタクチイワシ卵採集数(15点合計)

(単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	-	-	-	0	17	29	215	494	2	1	1	-	759
2018	-	-	-	0	438	65	360	70	欠測	41	62	-	1,036
2019	-	-	-	0	70	2,518	2,593	627	52	37	118	-	6,015
2020	-	-	-	506	6,126	4,561	1,442	4,698	735	211	6	-	18,285
2021	-	-	-	2,985	1,227	2,258	1,765	2,607	746	212	25	-	11,825
2022	-	-	-	559	1,624	756	2,522	2,575	435	462	336	-	9,269
2023	-	-	-	0	132	3,256	2,004	5,798	1,216	欠測	29	-	12,435
2024	-	-	-	4,252	4,893	4,120	371	1,069	116	295	199	-	15,315
10年平均	-	-	-	406	1,166	1,506	1,241	1,985	385	184	174	-	6,991

表3 愛知県シラス類漁獲量

※11月30日現在速報値

(単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	5	0	0	885	2,247	0	11	38	31	172	85	104	3,579
2018	0	0	97	957	1,917	9	66	379	553	797	295	660	5,730
2019	0	7	389	676	1,472	1,349	884	1,119	1,514	45	9	302	7,767
2020	0	10	219	428	658	1,629	590	1,933	131	493	148	492	6,731
2021	0	2	101	1,295	631	676	392	48	1,098	1,397	743	317	6,700
2022	0	1	3	253	1,150	831	9	407	82	158	4	335	3,232
2023	145	0	10	194	243	595	169	135	335	245	1,239	646	3,956
2024	4	1	22	272	380	206	284	432	45	72	15		1,732
10年平均	16	2	92	747	1,509	711	281	525	471	739	687	467	6,248

表4 愛知県カタクチイワシ漁獲量

※11月30日現在速報値

(単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	15	21	62	23	194	3,039	2,659	1,725	1,038	340	583	346	10,045
2018	0.3	7	0	12	33	2,795	1,654	945	1,294	149	13	40	6,943
2019	172	38	32	2	0	1,339	4,128	1,692	1,432	2,564	803	515	12,717
2020	4	35	27	0	0	0	2,698	2,115	1,620	2,924	1,920	2,117	13,462
2021	302	48	0	0	0	0	691	1,062	719	766	1,674	1,593	6,853
2022	505	0	0	0	0	0	532	2,453	3,462	1,118	1,055	1,044	10,169
2023	81	0	0	0	0	13	1,501	3,691	574	1,310	895	883	8,949
2024	160	0	0	0	0	1,102	4,600	1,297	1,408	962	240		9,769
10年平均	184	37	14	82	135	1,628	2,994	2,208	1,882	1,293	1,068	875	12,400

表5 愛知県マイワシ漁獲量

※11月30日現在速報値

(単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	0	0	0	0	181	1,380	6,258	5,153	4,497	5,445	3,311	1,888	28,114
2018	61	0	0	0	0	2,605	5,555	4,999	4,701	2,944	1,103	2	21,970
2019	210	40	4	0	0	1,311	2,634	3,886	1,417	152	256	7	9,917
2020	0	0	0	0	0	0	3,502	1,995	2,351	174	15	5	8,042
2021	0	0	0	0	0	0	6,128	4,125	3,476	703	35	5	14,471
2022	0	0	0	0	0	0	2	1,666	179	791	52	0.15	2,690
2023	0	0	0	0	0	0	0	10	4,195	86	18	0	4,308
2024	0	0	0	0	0	0	18	944	414	6	0		1,382
10年平均	42	12	0	0	23	596	2,661	3,074	2,877	1,759	800	333	12,177